

(公社) 北海道トラック協会

セーフティ通信

～ストップ・ザ・交通事故～

第1629号

R03. 6. 22

(公社) 北海道トラック協会

TEL (011) 511-9784

FAX (011) 521-5810

HP アドレス <http://www.hta.or.jp/>

令和3年夏の交通安全運動の実施 【運転者の皆さんへ】

令和3年夏の交通安全運動が7月13日(火)から同月22日(木)の間に実施されます。

夏の交通安全運動北海道実施要領の運動重点(運転者の留意事項)

○【飲酒運転の根絶】

飲酒運転は悪質な犯罪であるとの認識を持ち、二日酔い運転を含め、飲酒運転は絶対やめる。

○【バイク・自転車の交通事故防止】

交差点では、バイクを見落とす危険があります。バイクの有無や動きをしっかりと確認

○【スピードダウンと全席シートベルト着用】

時間にゆとりを持ち、スピードダウンで安全運転をする。全席シートベルト着用を確認

○【子供と高齢者の交通事故防止】

子供の飛び出しや、高齢者の道路横断にも対応できる安全な速度で運転

北海道トラック協会実施要領(事業用トラック向けの取組内容)【抜粋】

※ 会員事業者等(運行管理者を含む)は、運転者に対し、下記推進項目に重点をおいた安全運行の徹底について指導する。(※ 詳細は、北ト協実施要領参照 ～ 北ト協 HP お知らせに掲載)

○ 推進項目

1 飲酒運転の根絶 2 追突事故防止 3 交差点事故防止

4 スピードダウンと夕暮れ時、夜間における事故防止 5 子供と高齢者の事故防止

《運転者の取組例》～抜粋

1 飲酒運転の根絶

- ・ 飲酒運転は、悪質な犯罪行為です。運行中の休憩時間等における飲酒は、プロドライバーにあるまじき行為であり絶対に「しない、させない、許さない」を徹底する。
- ・ 運行前日の深酒で、翌日にアルコールが残った状態(いわゆる二日酔い)で運転しない。
- ・ 長距離運転における運行途中のフェリー乗船中の飲酒は控える。

2 追突事故防止

- ・ 追突事故の3大要因である「居眠り運転」「脇見運転」「だろろ運転」による事故を防止するため、眠気を感じたら安全な場所で休憩することや高速道路に入った後1時間以内に休憩することのほか、運転中に携帯電話を手にしての通話やスマートホン等の画像注視などの「ながら運転」による脇見をしない。

3 交差点事故防止

- ・ 交差点事故の重大性やその要因を踏まえ歩行者、バイク、自転車の行動特性を理解し、右左折時における車両周囲の安全確認、死角等に対する安全確認を徹底する。
- ・ 信号のない交差点では、停止すべき位置での確実な停止とその後の安全確認の徹底、見通しの悪い交差点が続く場合は、先を急がず、安全確認を更に徹底する。 等

7月13日(火)は「飲酒運転根絶の日」
飲酒運転は 《 しない ・ させない ・ 許さない 》